※整水器カートリッジ交換時のリセット方法確認と浄水機能を維持するために、裏面も必ずご覧ください。

ヤマハ浄水器 — 浄水カートリッジ 取扱説明書 —

JC-101 / JC-201 / JC-301 / JC-401

注意表示の定義について

この取扱説明書記載の注意事項について

取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。

❶記号は強制（必ず実行してほしい）したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な行為が描かれています。

※ いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠注意 浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジは1年以内で交換する。

（昭和59年厚生省通知 衛水第63号で、「カートリッジの取換時期はなるべく早めにすること」と指導されており、また衛生性の見地からも、12ヶ月以内が望ましいとされています。）

浄水カートリッジは、水中の汚れや不純物を貯える構造になっていますので、1年を目安とした定期的な交換が必要です。ただし、水質や使用量により交換時期が異なり、大幅に短くなる場合があります。

浄水カートリッジ名	除去対象物質
JC－101	遊離残留塩素、濁り
JC－201	遊離残留塩素、濁り、総トリハロメタン、CAT（農薬）
JC－301	遊離残留塩素、濁り、総トリハロメタン、CAT（農薬）、溶解性鉛
JC－401	遊離残留塩素（カルキ臭）、濁り（配管などより出る赤さびや水中の各種濁り）、カビ臭、揮発性有機化合物、CAT（農薬成分）、溶解性鉛

水量が極端に減少したら、浄水カートリッジを交換する。

コップ一杯（180cc）10秒以上が交換の目安です。浄水カートリッジに、ゴミ等の不純物がつき目詰まりしています。

水に変なにおいや味がしてきたら、浄水カートリッジを交換する。

浄水カートリッジの浄水能力が低下しています。

浄水カートリッジの交換方法

カートリッジ交換ランプが装備されているか確認する ※裏面もご覧ください。

カートリッジ交換ランプ装備モデル	交換方法の手順 1～8 を行なってください
カートリッジ交換ランプ非装備モデル	交換方法の手順 1～7 を行なってください

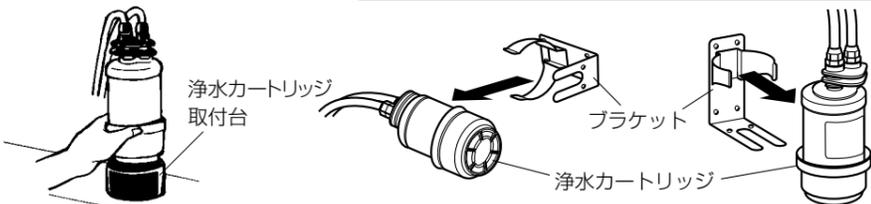
1 水を止める

吐水口より水が出ていないことを確認してください。

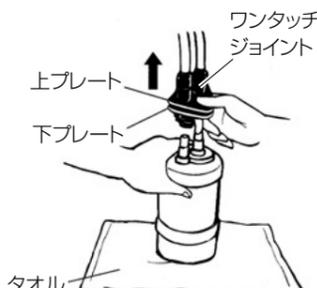
2 浄水カートリッジの取り出し

取付台またはブラケットより、浄水カートリッジを取り出し、できるだけ手前に持ってきてください。

⚠注意

浄水カートリッジを取り外す際は、ホースや電源コードを引っ張らないでください。

3 浄水カートリッジの取り外し

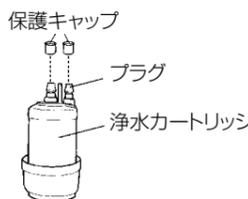
浄水カートリッジをキャビネット底板の上においたタオルの上で押えてください。

浄水カートリッジ上部のワンタッチジョイント「上プレート、下プレート」を指で強く挟んでそのままの状態で引き上げ、ワンタッチジョイントを浄水カートリッジより取り外してください。

※外れない場合は一度強く押し込んでください。

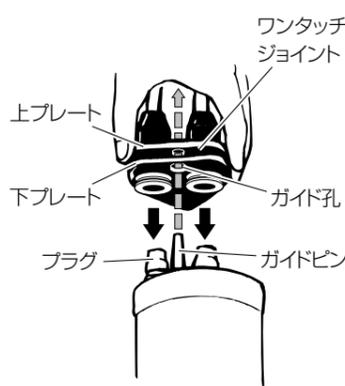
①取り外しの際、浄水カートリッジが斜めにならないよう真っすぐ持ってください。わずかに水がこぼれる場合がありますので、事前にタオルを浄水カートリッジの下に置いて取り外してください。

②ワンタッチジョイントの接続部は、床などに着くのを避け清潔に保ってください。

③取り外しの際、ワンタッチジョイントが外れない場合がありましたら一度ワンタッチジョイントを押し込んで、（原水及び浄水のジョイントが確実にセットされている状態にして）再度取り外してください。

4 保護キャップの取り外し

新しい浄水カートリッジの上端プラグに付いている保護キャップを取り外してください。（2ヶ）

※保護キャップは、浄水カートリッジ内の気圧の変化によりプラグから外れることがあります。そのままご使用いただいても品質的に問題はありません。

5 浄水カートリッジの装着

ワンタッチジョイントのプレートにあるガイド孔と浄水カートリッジのガイドピン及びプラグに合わせて垂直に「カチッ」と音がするまでしっかり押し込んでください。

ワンタッチジョイントを浄水カートリッジにセットする場合は、上プレートと下プレートを指で挟む必要はありません。上から押し込んでください。

①ワンタッチジョイントは、しっかり収まっていないと水漏れや、取り外しの際外れないことがあります。

②ワンタッチジョイントを引っ張って外れないことを確認してください。

6 浄水カートリッジの設置

浄水カートリッジを浄水カートリッジ取付台またはブラケットにホースが折れたり、極端に曲がったりしないように注意して戻してください。

ホースが折れると、水が出なくなったり、水量が少なくなったりします。
ホースの折れや極端な曲がりのないことを確認してください。

7 浄水カートリッジ内の空気出し

浄水を5分間以上流してください。
内部に空気が残っていると、水のきれが悪くなります。

①通水を開始したら、ワンタッチジョイント接続部から水漏れがないことを確認してください。

②もし水漏れがありましたら、水を止めて2～6の作業を再度確認してください。

③水漏れが直らない場合、販売店へご連絡ください。

※浄水器にカートリッジ交換ランプが付いていないモデルは、以上で完了です。

8 カートリッジ交換ランプを消灯（リセット）させる

リセットボタンを押し続け、ランプを消灯させます。

※対象モデルは、裏面をご覧ください。

リセットボタンは、浄水カートリッジ交換時以外押さないでください。
リセットボタンを押した時点からカートリッジ寿命がカウントされます。
使用途中で押すと、正確な浄水カートリッジ交換時期のお知らせができなくなります。

古いカートリッジの処分方法

使い終えた浄水カートリッジと保護キャップは地域で定められた処分方法に従って処分してください。

※浄水カートリッジは、プラスチック・ゴム・活性炭などの材料でできています。

※浄水カートリッジをご希望の場合や不具合・トラブル等が発生しましたら、もよりの購入店か下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

製造元　ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町1370番地 TEL（フリーダイヤル）0120-32-0440

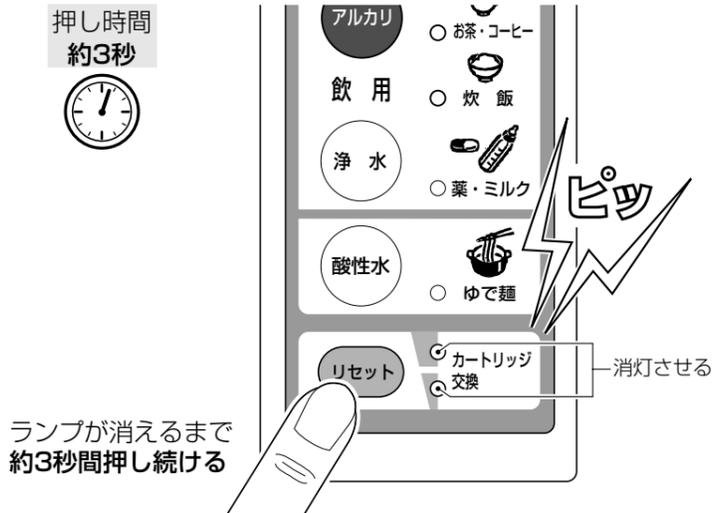
XFD-5314N-A0

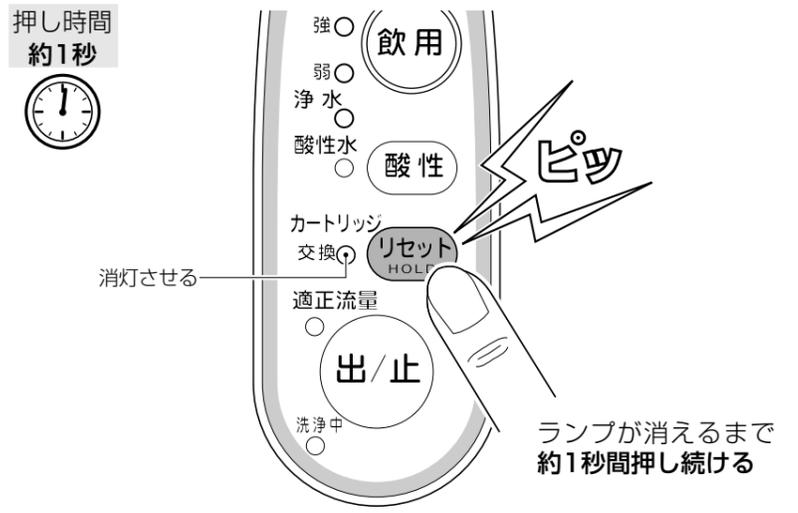
裏面をご覧ください

整水器カートリッジ交換時のリセット方法

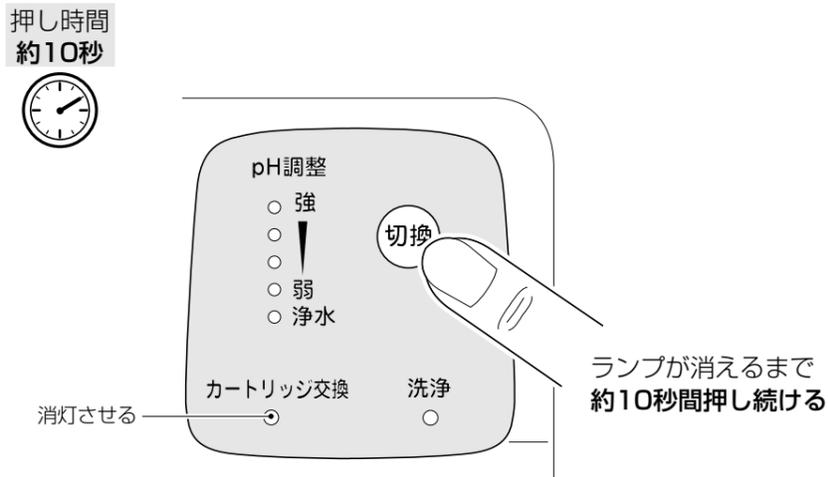
リセット忘れや「リセットボタン」の押し時間が短すぎると、「カートリッジ交換ランプ」が点灯したままになったり、浄水カートリッジを交換しても短期間で「カートリッジ交換ランプ」が点灯してしまいます。

OH–A20 シリーズ

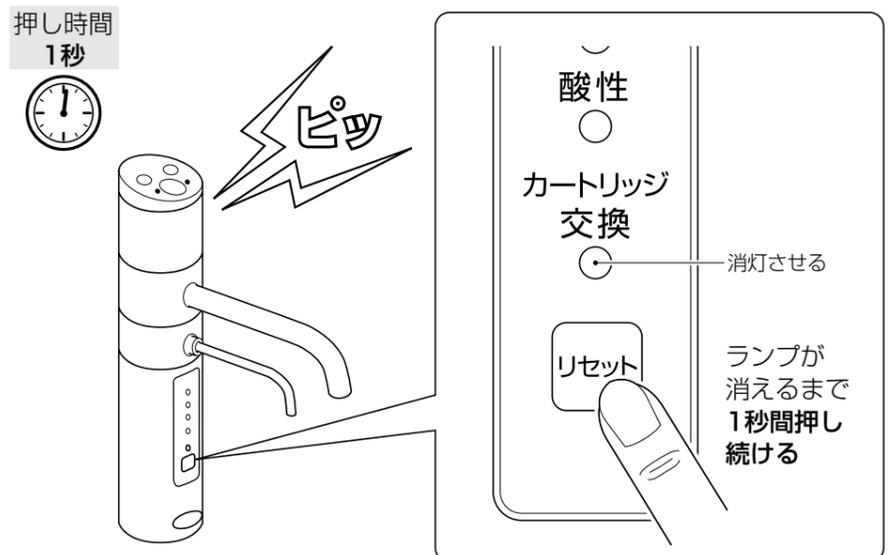
表示部の「リセットボタン」を、**約3秒間押し続け、ピッという受付音が鳴る**ことを確認してください。
※交換ランプが点灯していた場合は、消灯したことも確認してください。

OH–A21 / A22 シリーズ

表示部の「リセットボタン」を、**約1秒間押し続け、ピッという受付音が鳴る**ことを確認してください。
※交換ランプが点灯していた場合は、消灯したことも確認してください。

OH–A30 シリーズ

表示部の「リセットボタン」を、**約10秒間押し続け**てください。

※交換ランプが点灯していた場合は、消灯したことも確認してください。

OH–A23 シリーズ

表示部の「リセットボタン」を、**1秒間押し続け、ピッという受付音が鳴る**ことを確認してください。

※交換ランプが点灯していた場合は、消灯したことも確認してください。

浄水機能を維持するために

1 捨て水のお願い

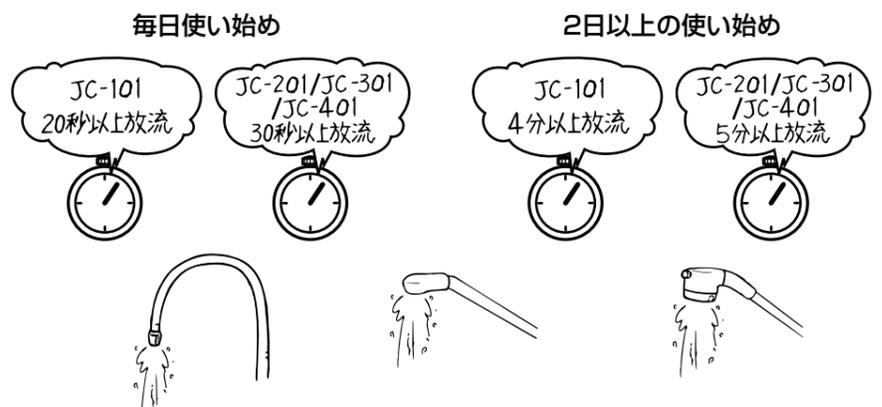
① JC-101
毎日使い始めは、20秒以上水を流してからお使いください。
内部にたまった古い水を排出する為です。

2日以上お使いにならなかった時は、4分以上放流してからお使いください。

② JC-201、JC-301、JC-401
毎日使い始めは、30秒以上水を流してからお使いください。
内部にたまった古い水を排出する為です。

2日以上お使いにならなかった時は、5分以上水を流してからお使いください。

毎日使い始め　　**2日以上の使い始め**

JC-101 20秒以上放流　JC-201/JC-301/JC-401 30秒以上放流　JC-101 4分以上放流　JC-201/JC-301/JC-401 5分以上放流

2 吐水の状況確認

再使用初め時には、臭いや汚れ等の流出がないか確認願います。

異常を感じた時は、カートリッジの交換または通水路洗浄や配管の交換が必要です。
その場合はお買い上げの販売店か、下記ヤマハリビングテック（株）へご連絡ください。

浄水カートリッジを交換してもにおいや水あかの吐出などが止まらないときは、お買い上げの販売店か、下記ヤマハリビングテック（株）へご連絡ください。

※浄水カートリッジをご希望の場合や不具合・トラブル等が発生しましたら、もよりの購入店か下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

製造元　ヤマハリビングテック株式会社
〒432-8001　静岡県浜松市西区西山町1370番地 TEL（フリーダイヤル） 0120-32-0440

XFD-5314N-A0

表面をご覧ください